TOHOKU UNIVERSITY

医工学セミナー

集え！

日本の医療機器 イノベーションの担い手たち

会場 東北大学加齢医学研究所研究棟7階、セミナー室①

12月14日（水）

18：00～20：00

排泄ケアデバイス D Free 開発の裏側
～メディカル IoT デバイス開発における課題～

講演者：九頭龍 雄一郎　トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社　取締役CTO

排便。小さい子供のトイレトレーニングから高齢者の介護までかかわる非常に大きな問題です。そして若い人だって。。言えないだけで、いろいろなまつわる話はないでしょうか？

その一方で、「恥ずかしい」「人に知られたくない」ニーズをどのような観点から捉え、どのようなユーザーエクスペリエンスを提案していくかは、世界中のメディカルデバイス開発者も苦労を重ねながら知恵を絞っているトピックです。

本講演では、九頭龍雄一郎さんに最高技術責任者CTOを務められるトリプルダブリュー株式会社が開発を進めるD Freeについてエンジニアとしての「メディカルIoT（internet of things:モノのインターネット）デバイスの開発」という視点でどのような課題がありどのように解決してくべきかを中心にご講演いただきます。日本の大手企業から米国のスタートアップへと大胆なキャリアチェンジを図った理由、シリコンバレーで獲得したもの、そして、再び日本のスタートアップで実現しようとしていることについてもお話しいただきます。

Profile ～Yuichiro Kuzuryu～

1978 年東京都出身。東工大を卒業後、ヤマハに就職。ヤマハでの製品開発、新規事業開発などを経て、33 歳のときに吉川氏との出会いをきっかけにヤマハを退社、シリコンバレーにわたり、Miselu という Android 楽器を開発する米国スタートアップでの挑戦の道を選んだ。同社の第 1 号社員としてハードウェアエンジニアとして、約 20 名のエンジニアの中心として活躍。2014 年に創業したトリプルダブリュー株式会社が 2016 年 2 月に政府系機関から、さらに 7 月にシリーズ A ラウンドで約 5 億円調達したのを機に、CTO として同社に迎えられ、chief technical officer（最高技術責任者）として D Free（排泄までの時間をアラートするデバイス）の事業化に取り組む。シリコンバレー在籍時にはさまざまな Tech コンペに個人で出品するなど、根っからの電気エンジニア。

【主　催】**地域イノベーション戦略支援プログラム「知と医療機器創生宮城県エリア」人材育成プログラム代表者　医工学研究科教授　出江　紳一**

【共　催】**分野横断型医工学連携プラットフォームBASIC**

【後　援】東北大学大学院医工学研究科

東北大学 加齢医学研究所

TOHOKU UNIVERSITY

医工学セミナー

集え！

日本の医療機器
イノベーションの担い手たち

各回会場

東北大学加齢医学研究所
研究棟7階セミナー室①

program

1回目
「Behavioral Health；ビヘイビアヘルス」
11月25日(金) 18：00～20：00
講演者：浦島 充佳
東京慈恵会医科大学 分子疫学研究部 教授

2回目
「排泄ケアデバイス D Free 開発の裏側
～メディカル IoT デバイス開発における課題～」
12月14日(水) 18：00～20：00
講演者：九頭龍 雄一郎
トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社 取締役 CTO

3回目
「大学発ベンチャー企業による手術支援ロボット機器開発
～空気圧精密制御技術の製品応用と今後の展開～」
12月22日(木) 18：00～20：00
講演者：原口 大輔
(株式会社リバーフィールド 代表取締役社長)

4回目
「シリコンバレー流人材育成」
1月27日(金) 18：00～20：00
講演者：池野 文昭
(スタンフォード大学　主任研究員)

5回目
「～(仮)イノベーション創出を目指して～」
1月31日(火) 18：00～20：00
講演者：植木 賢
鳥取大学医学部附属病院 次世代高度医療推進センター
医療機器部門（イノベーション創造分野）（教授）

【主　催】 **地域イノベーション戦略支援プログラム**
「知と医療機器創生宮城県エリア」人材育成プログラム代表者
医工学研究科教授　出江　紳一
【共　催】 **分野横断型医工学連携プラットフォームBASIC**
【後　援】 東北大学大学院医工学研究科